

# 三島市の財政状況

市民の皆さんに納めていただいた税金の使い道や、市の財政状況を毎年6月と12月に公表しています。

平成29年度の一般会計は、当初347億5000万円で出発しましたが、三島駅南口立体自転車等駐車場整備事業などの補正と、前年度からの繰越事業を含め、最終予算は372億4777万円となりました。

決算額は、収入額が365億2249万円、支出額が357億3134万円となっています。この決算額を前年度と比べると、収入は0.9%の増加、支出は0.5%の増加となりました。

問合せ 財政課 ☎9833・2622

## 用語の説明

**一般会計** 市が行う仕事の大部分を賄う予算。市税や国・県からの支出金などが財源。

**特別会計・公営企業会計** 特定の事業や特定の収入で行う事業の場合、経理を他の会計と区別する必要があるため、法律や条例に基づいて設置。三島市では7つの会計がある。水道事業・下水道事業会計は企業会計方式を用い、独立採算制で事業・経理を実施。

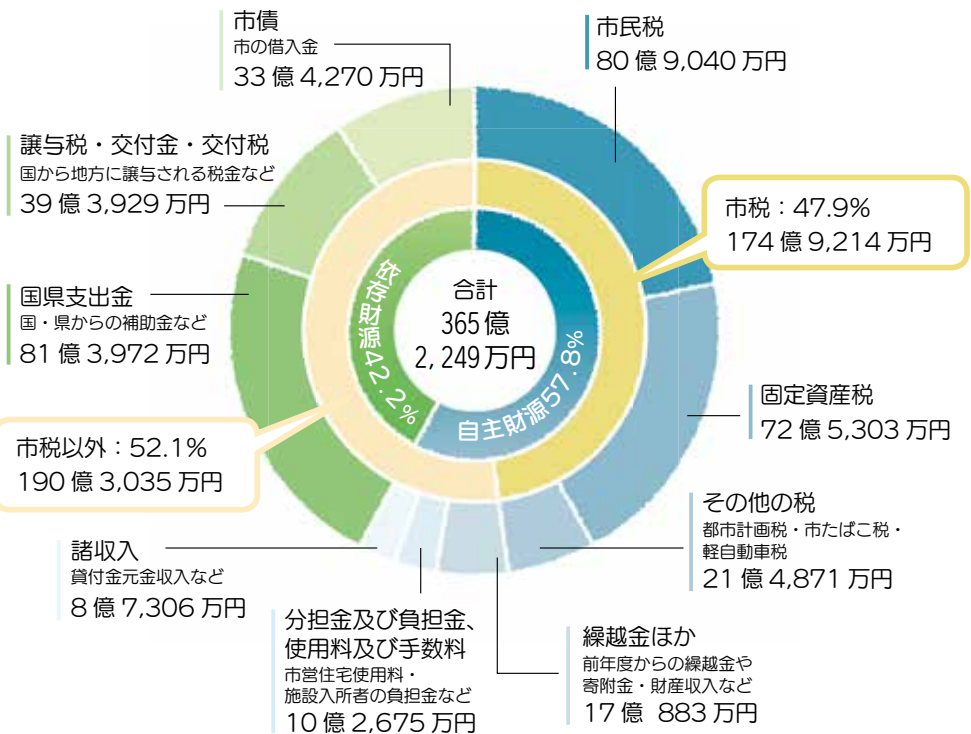
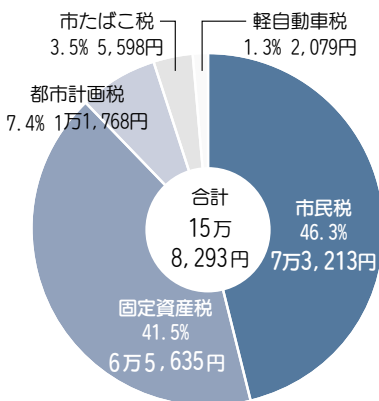
**市税** 地方税法で定められた市民税、固定資産税、軽自動車税など。(三島市では、資本金1億円超の法人に対して、法人市民税の法人税割に超過税率を適用。平成29年度の超過税率分の決算額7875万円は、教育施設の整備費9009万円の財源に充当。)

**臨時財政対策債** 地方の財源不足に特例で発行される市債。返済は、後年度の地方交付税で全額措置。

## 一般会計：歳入

### 市税収入を市民1人あたりに換算

市の収入の約半分は市民や企業の皆さんから納めていただく市税で賄われています。



※掲載している市民1人あたりに換算した金額は、平成30年3月31日現在の人口11万505人で算出しています。

# 平成29年度の主な事業



▲急傾斜地崩壊防止対策事業

- ガーデンシティみしま推進事業
- 三島駅南口自転車等駐車場改修事業
- 都市計画街路（谷田幸原線ほか）、市道の整備
- 公営住宅整備事業
- 企業立地推進事業
- 三ツ谷工業団地土地区画整理事業
- 観光振興事業
- スマートウエルネスみしま推進事業
- 各小・中学校施設補修整備事業
- 北中学校改築事業
- 学校支援員配置事業
- 児童福祉施設整備支援事業
- 放課後児童クラブ整備事業
- 療育支援相談事業
- 障がい児者への支援事業
- 移住・定住対策事業
- 急傾斜地崩壊防止対策事業 など

## ■特別会計決算

会計	収入	支出
国民健康保険	136億 820万円	132億2,295万円
介護保険	74億6,808万円	72億1,362万円
後期高齢者医療	12億6,470万円	12億4,772万円
墓園事業	1,370万円	532万円
下水道事業	32億8,001万円	30億8,811万円
駐車場事業	7,018万円	6,041万円
合計	257億 487万円	248億3,813万円

## ■水道事業会計決算

区分	収入	支出
収益的収支	13億7,040万円	12億6,681万円
資本的収支	5億3,707万円	9億4,510万円

## ■市債（借りているお金）の年度末現在高

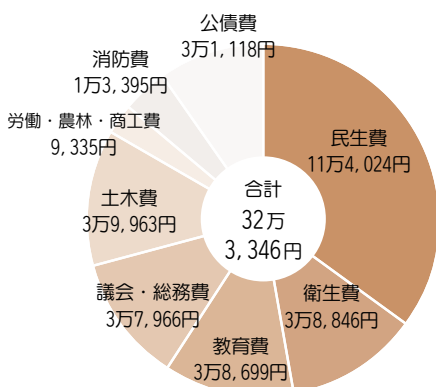
区分	市債現在高	
一般会計	教育施設	60億5,537万円
	土木施設	89億4,088万円
	清掃衛生施設	20億1,172万円
	公営住宅施設	14億 868万円
	福祉施設	13億3,403万円
	臨時財政対策債ほか	190億8,223万円
	一般会計合計	388億3,291万円
特別会計	下水道事業	183億6,169万円
公営企業会計	水道事業	36億4,763万円

※下水道事業は平成29年度までは特別会計のため特別会計の内訳に含まれています。

## 一般会計：歳出

### 歳出を市民1人当りに換算

市税収入の約2倍、32万3,346円が支出されました。納めていただいた15万8,293円の税金と国や県からの補助金などを活用し、約2倍の行政サービス(支出)を提供しています。



使い道は福祉関連経費が最大。歳出を目的別に見ると、民生費（社会福祉関連経費）が3割以上を占め、最も多くなっています。

